

令和5年度 大船渡市市民活動支援事業 活動報告

団体名 アートプロデューサーズ K E S E N

事業名 ～宮沢賢治没後90周年記念～賢治の音楽教室

事業概要

東日本大震災直後、多くの芸術家が復興支援のために大船渡市を訪れ、素晴らしいパフォーマンスを市民へ向けて披露してくれました。しかし震災から10年以上が経ち復興支援活動が下火になり、更にこの2、3年は、コロナの影響で多くの文化活動が中止になるなど、市民が文化芸術に触れる機会が減ってしまい、これからの時代を担う子供たちにも影響を及ぼしていると考えます（高校合唱部の生徒数の減少等）。このままでは文化的なものに触れる機会が少なく体験できないことから、多感な時期の子供たちに十分な情操教育を与えることができず、また生涯を通じた文化的な活動が、場合によっては震災直後のように生きる糧となることもあり、その力を養うことが十分にできないと考えます。

そのため地域ゆかりのアーティストと市民が、市町村や企業と連携をとり舞台芸術活動を行うことで、地域の芸術文化の向上、人材育成、地域の活性化に貢献したいと思っています。



実施効果

事業が終了していないため、経過を報告いたします。

7月より事業内容を再検討、当初は学校等へ出向いてのアウトリーチ公演も行う予定だったが、学校への声がけを行うには時間が少ないことから本年度は作品制作に集中し、一般公演を1回上演することを目標としました。公演内容は、宮沢賢治「銀河鉄道の夜」の中の幾つかエピソードを、オペラ（声楽）・演劇・ダンスで表現する創作舞台とし、10月頃より具体的な台本制作、11月より打合せや稽古を重ねており、2月4日(日)大船渡市民文化会館リアスホールのマルチスペースで上演します。

作品を制作していく過程で、文化芸術の人材発掘および担い手との新たな繋がりを持つことができています。



今後の展開

次年度は今回完成する作品を学校等に出向いてアウトリーチ公演を行い、子供たちへ将来の夢や希望を与えることや、進路選択の幅を広める活動、一般を対象としたワークショップ事業等などを実施し、大船渡から文化芸術を創造・発信していきたい。また活動を継続していくことで、文化芸術をハブにした人と人との繋がりを広げていきたいと考えています。

市民のみなさんへ一言

東日本大震災や熊本地震、新型コロナウイルスなど、国内外で様々な災害や厄災が起こるたびに文化芸術の大切さが見直されてきました。文化芸術に触れることや参加することは、豊かな心を育むことに繋がります。ぜひアートプロデューサーズ K E S E N の活動にご支援お願いいたします。